TOSHIBA 東芝埋込ダウンライト取扱説明書 保管用

※公共施設用照明器具は下表の通りです。

器 具 形 名	公 共 施設 形 名
DD−1042(V)	HRS2−100(M)

HRS2−100(M)

公共施設

このたびは東芝埋込ダウンライト器具をお買いあげいただきましてまことにありがとうございました。
お求めの器具を正しく使っていただくために、この説明書をよくお読みください。

お客様へ　この器具の取付工事は必ず電気工事店に依頼してください。
一般の方の工事は法で禁じられております。

工事店様へ　工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様にお渡しください。

■安全上のご注意

商品および取扱説明書には、お使いになる方や他人への危害と財産の損傷を未然に防ぎ、商品を安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

工事店様へ　施工上のご注意

⚠ 警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

器具の取り付けは、本体表示並びに取扱説明書に従ってください。取り付けに不備があると器具落下、感電、火災の原因となります。

取付

電源線接続の際は、本取扱説明書の「器具の取り付けかた」に従って行ってください。
曲がった電線や、ねじって挿入すると接続が不完全となり、発熱・火災の原因となります。

電源線接続

アース工事は電気設備の技術基準に従い確実に行ってください。アースが不完全な場合には、感電の原因になります。

アース工事

この器具は、腐食性ガスの発生する場所では使用しないでください。変質、変色、絶縁不良器具落下の原因になります。

腐食性ガス

器具の取り付けは、重量の耐える所に、器具の取り付けかたに従って行ってください。取り付けに不備があると器具落下、感電、火災の原因となります。

重量

器具を改造したり、部品を変更して使用することは絶対におやめください。器具落下、感電、火災の原因となります。

改造

この器具は、屋内専用ですので、風が吹く場所には、使用できません。そのまま使用しますと器具落下の原因となります。

風

器具の取り付けには方向性があります。本体表示並びに取扱説明書に従ってください。指定以外の取り付けを行うと器具落下、感電、火災の原因となります。

方向性

器具と造営物との距離は60cm以上離して使用してください。取り付けが近すぎると、造営物の変質、変色、火災の原因となります。

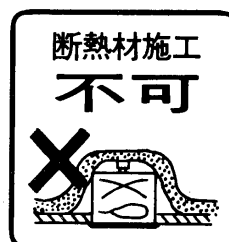
造営物との距離

器具と照射物との距離は1m以上離して使用してください。指定よりも近すぎると被照射物の変色、変形、火災の原因となります。

被照射距離

■この器具は断熱施工不可です。

この器具は、断熱施工不可です。
断熱施工される場合、取扱説明内の「断熱材・防音材をご使用の場合の施工方法」に従った特別な施工が必要です。そのまま施工されますと、火災の原因となります。

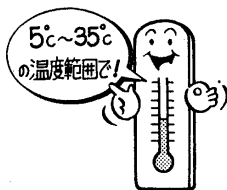
使用環境

⚠ 注意　この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。

器具同士は密着させたり、集合させて使用しますと、過熱により器具が変形、変色したり、火災の原因となります。

器具の密着

器具の取り付け部分を除く外郭が、天井内の造営物、ダクトなどの設備に触れないように取り付けてください。
感電、発熱・火災の原因となります。

造営物
ダクト

周囲温度は、5～35℃以外では使用しないでください。火災の原因となります。

温度

器具(安定器、ランプ)の定格電圧と電源電圧(定格±6%)、使用地域の周波数は、器具の取り付けの際に必ず確認してください。
間違って使用しますとランプ、安定器等の短寿命、火災の原因となります。

電源電圧
周波数

この器具は、屋内用です。屋外で間違えて使用しますと、湿気、水気の侵入により、絶縁不良、感電の原因となります。

屋外

使用上のご注意

お客様へ

警告　この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

電源を
切って

器具の隙間や放熱穴に金属物などを差し込まないでください。
感電や火災などの原因となります。

金属物の
差し込み

ランプ交換の際は、必ず本体表示ならびに、取扱い説明書通りの種類・ワット(W)数の適合ランプをご使用ください。適合ランプ以外をご使用の場合には、過熱により器具が変更、変色したり火災の原因となります。

適合ランプ

ランプや器具を布や紙などの可燃物で覆ったり、かぶせたり、燃えやすいものを近づけたりしないでください。火災の原因となります。

可燃物

⚠ 注意　この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。

点灯中および消灯直後(20分)はランプおよび器具が高温となっておりますので、手を触れないでください。やけどの原因となります。

ランプ高温

器具を水洗いしないでください。
感電、故障の原因となります。

水洗い

器具を洗剤・薬品などでふいたり殺虫剤をかけないでください。器具の破損、落下、感電などの原因となります。

洗剤・薬品

この器具の平均的な寿命の目安は、使用条件、使用環境によって異なりますが、約10年です。
定期的に工事店等の専門家による点検を実施してください。

寿命

お願い

ランプを清掃する際は、器具から外して乾いた布でふいてください。
また、器具を清掃する際は、乾いた布か水で浸した布でふいてください。

3ヵ月に1回は、破損、変形などの点検を行ってください。

ランプ取り扱い

お手入れのしかた

器具のお手入れは、必ず電源を切ってから行ってください。器具が汚れたときは、やわらかい布を中性洗剤に浸し、よくしぼってからふきとってください。

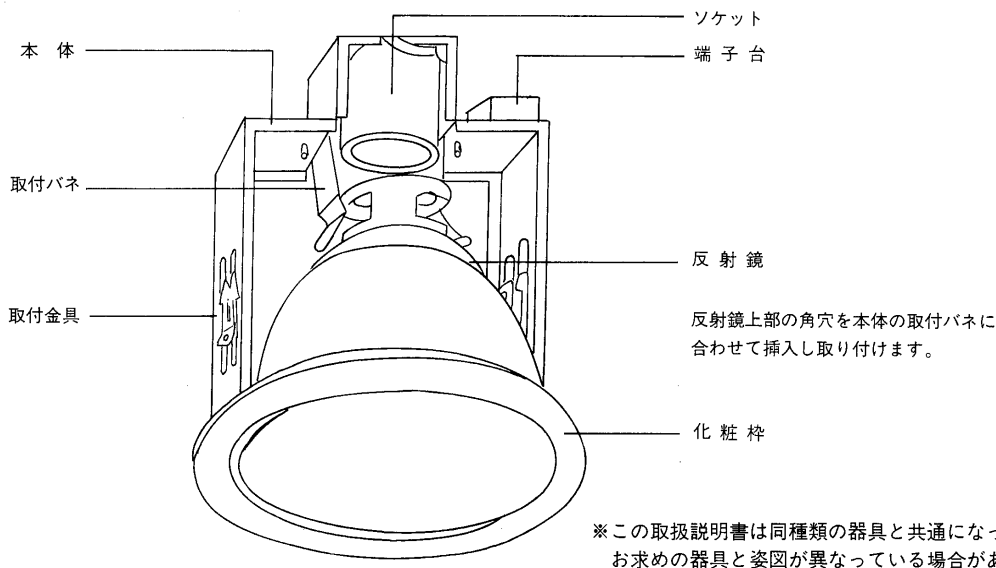
注意

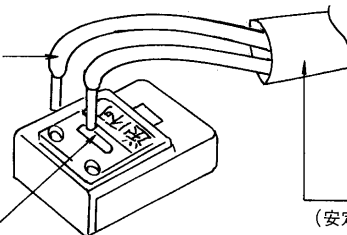
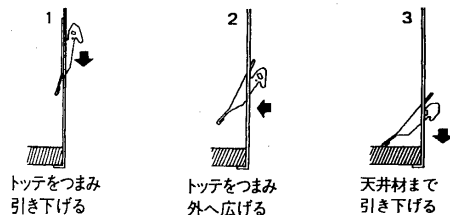
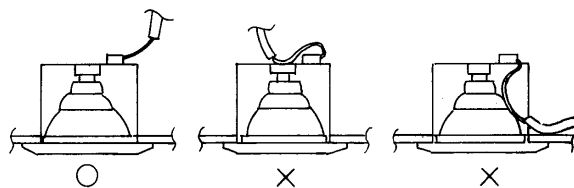
ガソリンやシンナー、ベンジンなどの薬品でふいたり、殺虫剤をかけないでください。
変質、変色の原因となります。

禁止

金属部分を、クレンザーやたわしでみがかないでください。傷ついたり、腐食の原因となります。

禁止

■各部のなまえ

■器具の取り付けかた

1.電源線(安定器二次側)を端子台に接続してください。
接続は、(図ー1)を参照し、以下の点に注意しながら確実に行ってください。
(1)電源線の被覆を端子台のストリップゲージに合わせて所定の長さにストリップしてください。
(2)電源線を端子台に確実に奥まで差し込んでください。この時、曲がった電線の使用やねじって差し込まないでください。発熱・火災の原因となります。
※電源線を抜くときは、リリースボタンをドライバーで強く押しながら電源線を引き抜いてください。
※アース線を接続し必ずアースを取り付けてください。なお、アースは法により第3種接地工事が必要です。
2.反射鏡を引っ張って本体より外してください。
3.取付方法は、(図ー2)に従い、本体を天井に固定してください。ウォッシャータイプは、後項4ページの「ウォッシャータイプの取付方法」を参照してください。なお、電源線は(図ー3)の様にはい回してください。
4.反射鏡を本体に取り付けてください。
5.ランプをソケットに取り付けてください。

■取付方法

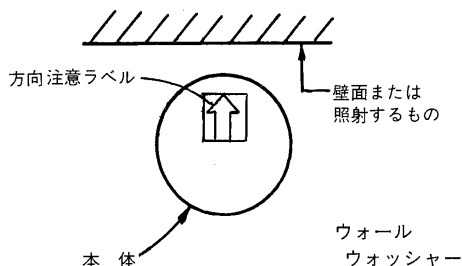
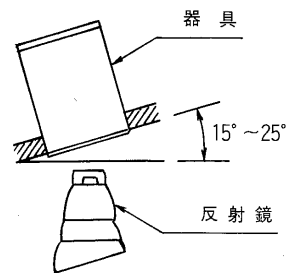
ウォッシャータイプの取付方法

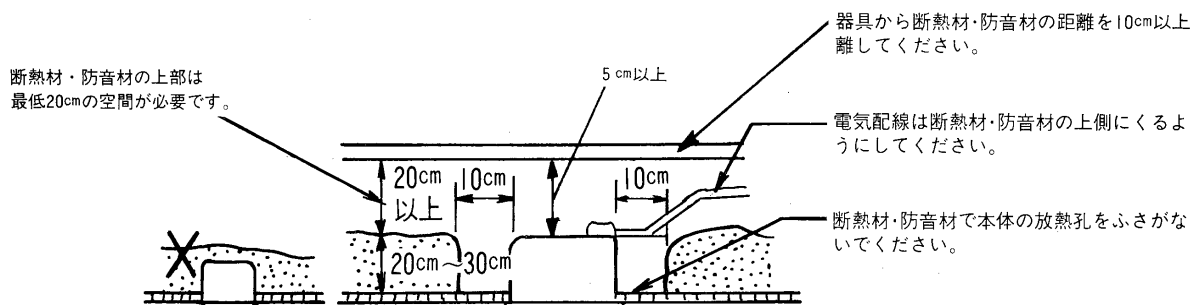
ウォッシャータイプの場合は、方向注意ラベルの矢印が壁面または、照射するものの方向に向くように本体を取り付けてください。

斜め天井専用タイプ取付角度

器 具

15°～25°

反 射 鏡

※天井の傾斜角度は15°～25°の間でご使用できます。

断熱材・防音材をご使用の場合の施工方法

■適合ランプ

ランプ交換の際は、必ず本体表示ならびに取扱説明書通りの種類・ワット(W)数の適合ランプをご使用ください。適合ランプ以外をご使用の場合には、過熱により器具が変形、変色したり火災の原因となります。

HIDランプ

MF100･L－J／BU
HF80X(･S)
～HF100X(･S)
NH150FS(H)D･L／E26
D125F

(別売)

修理サービス

ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、電源を切って、お買い上げの販売店(工事店)またはお近くの東芝お客様ご相談サービスセンターにご相談ください。
なお、ご相談されるときは、器具の形名およびお買い上げ時期をお忘れなくお知らせください。

東芝ライテック株式会社 照明電材事業部 〒140 東京都品川区南品川２丁目２番13号 ＴＥＬ03－5463－8769
(南品川ＪＮビル)

お客様はお読みになったあとも必ず保管してください。

003370A